

韓国という厄災

虚言、詐欺、相互不信、空理空論、無恥、卑屈、臆病……これが「半万年の歴史を持つ偉大な韓民族」の正体だ

日本人には理解不能! かくも卑しきコリアン根性

評論家●こう・ぶんじゅう 黄文雄

裏切りと不信の国民性

韓国の李明博大統領の竹島上陸と天皇に対する非常識な発言に、日本人が怒り、抗議の声が広がっている。嫌韓感情の高まりというよりも、「この国はだめだ」という諦感が定着し始めているのは、ごく当たり前のことだ。

戦後、日韓基本条約を結んだにも拘らず、歴代の韓国大統領は日本に対し「謝罪と反省」を執拗に求め続けてきた。一方の日本がいくらそれに応じて謝罪を行事化し、明文化をくりかえしても、韓国の反日感情は収まらない。

の共同謀議者の四十九人から暴かれる」という、朝鮮人の「不信と裏切り」の国民性を描いていく。

朝鮮史上二回にわたる「胡乱」は有名である。満蒙八旗軍と戦って敗れた朝鮮は、「迎恩門」や「慕華館」、「頌徳碑」まで作らされる屈辱を受けた。しかしこれは、元をたどれば後金国の二代目ハーン・フォンタイジの、朝鮮から受けたいじめと裏切りに対する復仇であつた。「胡乱」は満蒙八旗軍による半島蹂躪の歴史といふよりも、朝鮮人が持つ裏切りと不信の国民性を象徴する歴史事件と読むべきだ。

戦後、半島の北も南も、エリート層にしか使いたくなせない漢字を全廃し、ハングルのみ国字にしたのは、民族を育てていくのに必要不可欠なことだつた。当時、中国でさえ簡体字化、将来のラテン文字化を目指していた。文豪魯迅までが、「漢字滅ぼせんば中国滅ぶ」と遺言をのこしている。

「日帝36年」は超安定社会

李明博大統領の「もし天皇が訪韓したいならば、殺された独立運動者に謝罪を」という旨の発言は、韓国なら通用するかも知れないが、外国ではその知性だけでなく品格まで疑わせるものだ。ソウル・オリンピックの時から韓国は「天皇訪韓」をあたかも日本の「義務」であるかのようにな要請しつづけてきたが、逆に日本から求めたことは一度もない。また、「殺された独立運動者」というが、日韓合邦以来、義兵運動から反日ゲリラに至るまで、法によつて刑罰に処された者よりも内ゲバで殺された者のほうが多い。

黄文雄氏 一九三八年、台湾・高雄県生まれ。早稲田大学商学部卒業、明治大学大学院修士課程修了。一九九四年巫福文明評論賞、台湾ベンクラブ賞受賞。主な著書に『日本人が知らない日本人の遺産』『韓国は日本人がつくった』など多数。近著に『日本人はなぜ中国人、韓国人とこれほどまで違うのか』。

日、建国運動の指導者として活躍していた呂運享、宋鎮禹、金九らは、いったい誰に殺されたのだろうか。独立運動家はほとんどが同志や政敵に暗殺されたのではないだろうか。

戦後、韓国は「日帝三十六年の七奪」（主権、國王、土地、姓氏、生命、國語、資源の七つを奪つた）をはじめ、強制連行やら従軍慰安婦を反日、克日のお題目として唱え、国造りのテコにしてきた。竹島は戦後李承晩ライン以後に韓国の領土とされたものである。

国民国家の時代以来、いかなる民族も國家も強国、大国志向である。英仏だけでなく、オーストリアー・ハンガリー帝国、チエコスロバキア、ユゴスラバキアも同君合邦国家だった。福沢諭吉の「脱亜論」の数年後に刊行された樽井藤吉の「大東亜論」は日韓清とも「同文同種同俗同州」のアイデンティティの下で違和感がないと主張していた。日韓合邦も双方に賛否両論ある中で実現したものであり、一方的な強制だったとするのは言いがかりだ。日韓合邦は「東亜の永久平和」への基礎としてむしろ列強がそろつて賛同し、利害関係の強い清露さえ異議を唱えなかつた。

また実際に、戦後韓国が主張するような「七

奪」どころか、人口も食糧も倍増し、主権も拡大、史実としては「七恩」あるいは「七布施」と称するべきものだつた。

戦後の李承晩大統領以降、次代の大統領が先代を肅清することはすでに韓国政治の撻となり、宿命ともいえる。しかしそれは戦後から始まつたことではない。李王一族をはじめ両班に至るまで繰り広げられる朋党間の争いは朝鮮名物のようなもので、宿痾だった。李朝五百余年にかぎらず、高麗朝からさらに檀君開国まで遡つても、内ゲバが半島史の宿命だつた。

ではなぜ「日帝」の時代が半島史上未曾有の、いや空前絶後の超安定社会となつたのか。その理由はただ一つ、朋党間の争いが半島から排除され、場外乱闘に変わつたからだつた。それが戦後になつてまた再燃しただけのことである。ハングル世代は近現代史を語るのに際し、その撻から知るべきだ。

何でも「強制連行」と結びつける心理

強制連行や従軍慰安婦の問題は存在しないことが徐々に明白になつていて、それでも韓国では反

日のお題目としてゆすりたかりに悪用するどころか、慰安婦を聖女にしてブロンズ像まで建立している。

とはいゝ、韓国が何でも強制連行と結びつけて騒ぎ立てるのは、その歴史と国民性からみて理由がないわけではない。唐軍による高句麗、百濟遺民の強制連行、モンゴル軍による高麗人の強制連行のほか、満蒙八旗軍が朝鮮人口の半数を北方へ連行したという史実がある。半島において、人さらいは伝統文化としての習俗であることも事実だ。北朝鮮による拉致問題もその習俗の延長といえる。

いわゆる従軍慰安婦についても、河野洋平元外相ら韓国から「良心的な日本人」と呼ばれる人々試験競争があり、朝鮮人は強制連行したなどとうことは、常識から考えてあり得ないだろう。今日に至つても日本政府は半島からの密入国に頭を痛めているほどだ。

そもそも朝鮮半島はアジア最大の売春婦の産地だった。今でも世界各地で十万人、日本ではその約半数が働いている。半島の娼妓史から見て、營妓辺妓は「従軍慰安婦」に相当するもので、七〇年代に「国家管理売春」「観光（売春）立国」と日本の進歩的文化人が朴大統領を批判する以前は、何ら問題にされなかつた。高麗朝の時代には政府が「結婚寡婦処女推考別監」を設け、モンゴル政府に売却していた史実さえあるのである。かつて豊臣秀吉が、日本人女性がポルトガルに奴隸として売買されていたことに激昂し、バテレン追

朝鮮人の強制連行は作り話で、日本政府はむしろ朝鮮人の内地渡行を制限し、朝鮮人が抗議集会

放令を出したのとは雲泥の差である。

台湾人の中立の眼から見て、終戦直後まで、台湾の妓娼はほとんど朝鮮人娼妓で占められていました。南の台湾と北の韓国との最初の人的交流は、北部炭鉱の娼妓だった。飢饉時は娘一人米一升、日帝時代でも三十円（公務員俸給の二ヶ月分）で、中国商人によつて売られてくる。インドの巫妓の地位は国王以上だが、儒教国家ではまったくちがう。過去の貧しい朝鮮人の哀史は、日本の中学生に教えるのはやや早い。むしろ韓国は過去の国史をただ美化するだけではなく、自国の風俗社会史についてもある程度知るべきだ。

弱い者いじめと火事場泥棒

日本人は韓国の反日、克日運動に辟易し、対処に窮することも多々あるだろうが、少し見方を変えてみたらどうか。逆に、大中華と小中華の反日騒ぎは、戦後日本人が「國家と民族とは何か」をもう一度問い合わせる刺激となり、眞の反省と目覚めの触媒にもなる。「反日よありがとう」と礼をしてもいいぐらいだ。ローマが天敵のカルタゴを滅ぼした後に逆に没落し、自滅していく教訓に学

ぶべきだろう。

少なくとも李朝末期の大韓帝国以来、韓国は日本なしには生きてはいかれない国だ。口では「反日」「克日」を騒ぎ立てても、内面では日本に甘えているところがある。韓国の恨みは千年の宗主国だった中華に対してもあつた。ただ中華の国だからマキヤベリの『君主論』以上に『韓非子』の教えが物を言う。相手を反抗できないように徹底的に大人しくさせる奥の手がある。いくら「恨」をのこしてもだ。一方、思いやりのある日本人はそれをできない。その差だけだろう。

韓人の本性は事大である。決して政治だけではなく、あらゆる面でそうである。事大の反面として弱い者いじめをし、しかも火事場泥棒の根性が強い。戦後の焼け跡時代の韓国人の所為は知る人ぞ知る。

「一千回侵略されてすべて撃退した」という説はハングル世代のウリナラ（自國）自慢の一つである。しかし哀しいかな、そういう史実はほとんどない。北から侵入されると、北鮮の有力者はたいへいすぐ土地を献上し、侵入者の先頭に立つて南を叩く。海からの「倭乱」でも、下層民がすぐ蜂起し、宮殿を焼き払い、逃亡した王子まで捉えて

倭軍に献上したことは豊臣秀吉の「朝鮮出兵」の歴史で知られる。

国内でも国外でも事大による弱者いじめと火事場泥棒に変わりはない。李朝時代には明を事大の対象として仕え、満州人をいじめ、満州人に逆襲されるとすぐ牛から馬に乗り換えて、満蒙八旗軍の先頭に立つて明人大虐殺を行つた。韓人が誇りにする初の海外遠征も、つまるところ米軍の虎の威を借りてのベトコン叩きだった。

そもそも台湾と韓国とは「反共」の同志だった。漢江の奇蹟を可能にした外国からの支援は、日本だけではなく台湾からも多額に上つた。しかし台湾から中国へ、牛から馬へと乗り換えた後の台湾叩きといじめは、実際に冷血無情だった。韓国内にいる台湾系華僑というのは実は山東人である。華僑には激しい迫害が加えられ、十分のままで人数が減つたといい、台湾や半島以外の国々へ四散している。

だが、韓国といじめに對して、そのまま泣き寝入りする台湾ではなかつた。ロス暴動の際、アメリカの黒人は韓国人商店へ逆襲するだけですんだが、台湾では航空機の相互乗り入れ中止にはじま

り、高雄市と台南市では議会が姉妹都市の交流断絶決議を全員一致で可決、さらに民間でも、韓国語をしゃべつただけでタクシーから降ろされ、韓国人経営の焼き肉店は閑古鳥が鳴くといった事態にまで発展した。

ソウル大使館前に「従軍慰安婦」の「聖女像」が建てられるまでいやがらせをされている日本人が、いつまでも「大人の対応」を取つていられるのは、実にうらやましいかぎりだ。

反日を生み出す超深層心理

筆者は九〇年代から、『歪められた朝鮮総督府』（カツ・パブックス）をはじめ韓国人の「反日」についての著書を何冊か書いてきた。なぜ韓国人は反日なのか、その理由についてさまざま分析を試みてきた。

最近の「反日」行動を見るかぎり、それほど簡単に終息することはないと考える。その理由は日本人よりも韓国人にあるからだ。

というのは、反日の「プロ」はいわゆる「日帝三十六年」を体験してきた「植民地世代」ではない

く、実は日本のことあまり知らない「ハングル世代」が中心だからである。「皇民化された植民地世代」は、公の場ではハングル世代とともに反日を叫ぶが、私的な場では反日なことは言わない。ハングル世代はこの世代を、「彼らが死に絶えない限り韓国は永遠によくならない」とまで罵り、前の世代をいとも簡単に切り捨てている。

韓国の反日の理由についてはこれまで、ナショナリズムの育成から「恨」の文化に至るまで、さまざまな分析があつた。大中華の漢人と小中華の韓人の反日は共通の中華思想からくるものもあるが、異なる理由もある。それも異なる歴史の歩みからくるものだろう。

イスラム教やユダヤ教のような宗教的求心力がない韓国では、扇情的な鼓舞を以ってしかアイデンティティを求めることができない。これが「半万年の歴史をもつ偉大な韓民族」と自負する韓人のアキレス腱だろう。

宗教や国王という求心力がない韓国にとって、陸の中華帝国からの脅威に怯えつけ、海からも日帝に支配されたという屈辱と屈折した心情を、どこにも持つて行きようがない。だから彼らが自ら掲げる「世界で一番優秀な民族」や「二十一世

紀は韓人の世紀」というドリームが実現しないかぎり、反華だけでなく反日、克日の驕ぎは終息することはない。

韓国の反日の理由は、比較文化のレベルからもそのメンタリティを探つてみると、そこには国民性と言語構造からだ。

朝鮮近代文学の父李光洙は韓人の国民性について「虚言、詐欺、相互不信、美辞麗句、空理空論、阿諛迎合、面従腹背、大勢順応、無恥、悪口、卑屈、臆病、無決断、反社会的利己心」など多くを指摘している。朴正熙元大統領は党争、事大主義などを民族的罪悪史、李朝史の負の遺産として取り上げている。もちろん、風習も国民性も時代によって変わるものである。

尹泰林は『韓国人その意識構造』の中で、韓語について「科学的表現には向かない」「事物を客觀化かつ対象化して理解しようとする」「合理的に把握しようとする精神が欠如している」など多くの言語構造的性格を取り上げている。

韓人の真の反日理由については、フロイトの精神分析やユングの超深層心理、さらには仏教がいわ阿頼耶識からもつと探つて、その真因を解明しなくてはならないだろうか。

宮 司 田 中 光 彦

青葉城鎮座 宮城縣護國神社

〒九八〇一〇八六二
仙台市青葉区天守台
電話 0222(223)7255
FAX 0222(223)7269

G 緑の募金でふせごう地球温暖化 公益社団法人 國土綠化推進機構

寄付金の振込先口座番号
(社) 國土綠化推進機構 緑の募金
郵便振替 東京00150-01-173400
みずほ銀行 町村会館出張所(普) 1834713
URL: <http://www.green.or.jp>

花園神社 宮 司 片 山 文 彦

〒六〇一〇〇三
東京都新宿区新宿五一十七一三
電話 03(3209)5265
FAX 03(3209)5645

イカリ消毒株式会社

会 取 代 締 役 表
黒 澤 真 次

〒六〇一〇〇八一
東京都千代田区一番町四番地
電話 03(3326)4386
FAX 03(3326)1859
Email [ntf@ntf.net](mailto:nf@ntf.net) URL <http://www.ntf.net/>



NK細胞・樹状細胞がんワクチン療法
医療法人社団 博心厚生会
アベ・腫瘍内科・クリニツク
URL <http://www.abecancer.com>

理事長 医学博士

阿 部 博 幸

〒一〇一〇〇七一
東京都千代田区飯田橋一三一
(633880)8033
電話 0033(633880)8033
FAX 0033(633880)8033
URL <http://www.abecancer.com>

祝 雜誌「正論」創刊39周年 (順不同)



美しい日本人の心を育てる
全日本教職員連盟
美しい日本人の心を育てる教育の創造
日本教育文化研究所

委 員 長

河 野 達 信

〒六〇一〇〇八一
東京都千代田区一番町四番地
電話 03(3326)4386
FAX 03(3326)1859
Email [ntf@ntf.net](mailto:nf@ntf.net) URL <http://www.ntf.net/>